

留学先別単位換算ガイド

奨励留学

このガイドは留学先の科目を甲南大学の科目に読み替えるにあたり、各学部・センターの読み替え基準をまとめたものです。国際交流センターからのアドバイスとともにまとめていますので、出発前の単位換算の事前計画や、帰国後の単位換算申請に役立ててください。

このガイドの使い方：

まず、**留学先別単位換算ガイド**のページを確認してください。

説明を読み、自分自身がどのカテゴリで単位換算を希望するのか、考えてください。

次に、それぞれのリンクをクリックすると、**資料編**にジャンプします。読み替え基準で詳細を確認してください。

資料編には「外国語科目（全学共通教育センター）の読み替え基準」と「各学部の読み替え基準」があります。その中で、「外国語科目（全学共通教育センター）の読み替え基準」には留学先ごとのページがあります。

今、自分がどの科目について調べているのかわからなくなってしまうことのないよう、それぞれの読み替え基準を確認し終わったら、一度このページに戻ってくることをおすすめします。

履修計画・単位換算にかかる注意事項

1. 単位換算を前提とした履修計画はしないでください。
 - ・留学先で学ぶ内容や、成績証明書の内容等は変更になる可能性があります。
 - ・国際交流センター事務室で案内するのはあくまで過去の実績に基づく内容であり、実際の単位換算申請は帰国後に教授会で審議された上で認められます。単位換算について、事前に保証された内容はありません。
 - ・帰国後、単位換算が認められるまで2か月～3か月以上程度かかります。これは、現地から成績証明書の到着を待ち、教授会（場合によっては複数）で審議される必要があるためです。留学の次の学期に甲南の履修登録をする際、結果が出ていない可能性もあります。
2. 国際交流センター事務室では卒業までの履修計画について保証することはありません。
 - ・必要に応じて教務部や所属学部事務室に確認し、ご自身の責任において計画してください。

最終更新：2025年5月

留学先別単位換算ガイド

まずはこのページで、どのようなカテゴリに単位換算申請できるかを理解しましょう。自分自身がどのカテゴリに単位換算申請したいか、考えてください。

文学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
文学部英語英米文学科の科目	英語英米文学科の読み替え基準がありますので、リンク先から確認してください。 ※文学部で、英語英米文学科以外の学生でも、英語英米文学科の科目が卒業必要単位に含まれる場合があります。詳しくは履修要項で所属学科の【卒業必要単位数】の箇所を確認してください。
外国語科目（中・上級英語科目） [全学共通教育センター]	留学先で語学科目を履修する場合は、入学年度によって取り扱いが異なります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。

理工学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
外国語科目（中・上級英語科目） [全学共通教育センター]	留学先で語学科目を履修する場合は、入学年度によって取り扱いが異なります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。

経済学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
「外国大学科目Ⅰ～Ⅳ」	経済学部の単位換算科目です。詳しくは履修要項の経済学部の「Ⅱ. 科目履修上の諸注意」を確認してください。 ただし、留学先科目の何時間ごとに1科目に申請できるか、履修要項には明記されていません。留学前に事前計画する場合は、目安として30時間ごとに1科目への申請で計画を進めてください。ただし、実際の単位換算申請では学部において判断されることになります。計画どおり単位換算が認められると保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
<u>外国語科目（中・上級英語科目）</u> [全学共通教育センター]	留学先で語学科目を履修する場合は、入学年度によって取り扱いが異なります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。

法学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
<u>外国語科目（中・上級英語科目）</u> [全学共通教育センター]	留学先で語学科目を履修する場合は、入学年度によって取り扱いが異なります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。

経営学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
<u>文学部英語英米文学科の科目</u>	英語英米文学科の読み替え基準がありますので、リンク先から確認してください。 ※経営学部の学生も、英語英米文学科の科目が卒業必要単位に含まれる場合があります。詳しくは履修要項で所属学科の【卒業必要単位数】の箇所を確認してください。
<u>外国語科目（中・上級英語科目）</u> [全学共通教育センター]	留学先で語学科目を履修する場合は、入学年度によって取り扱いが異なります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。

知能情報学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
外国語科目（中・上級英語科目） [全学共通教育センター]	留学先で語学科目を履修する場合は、入学年度によって取り扱いが異なります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。

マネジメント創造学部

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
マネジメント創造学部の科目	留学先の語学科目について、読み替え基準が用意されています。マネジメント創造学部の読み替え基準を参照してください。「キーワード」に合致するかどうかは、実際に留学先で授業を受けて、帰国するまでわかりません。留学前に事前計画する場合は、「キーワード」が設定されていない科目で計画してください。

グローバル教養学環 S T A G E

単位換算科目のカテゴリ	国際交流センターからのアドバイス
外国語科目（中・上級英語科目） [全学共通教育センター]	留学先で外国語科目を履修する場合は、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」に単位換算申請できます。「外国留学科目」には全学共通教育センターの読み替え基準があります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。 ※他の学部の学生の場合は、「外国留学科目」は「中・上級外国語科目」として自由選択科目等として扱われますが、STAGEの学生は専門教育科目「言語運用力」のうち「留学関連」の一部として選択必修に含まれます。詳しくは履修要項の、専門教育科目表を参照してください。

資料編

外国語科目の読み替え基準（全学共通教育センター）

留学先ごと、またはプログラムごとに読み替え基準があります。

以下、読み替え基準がある留学先（またはプログラム）の一覧です。

[2023 年度以降入学生用] 奨励留学（英語圏） 読み替え基準

① 全学共通教育センターの読み替え基準

[2022 年度以前入学生用] 奨励留学（英語圏） 読み替え基準

- ① イリノイ大学
- ② カリフォルニア大学
- ③ セントラルワシントン大学
- ④ バレンシア・カレッジ
- ⑤ ハワイ大学 リーワードコミュニティカレッジ
- ⑥ ビクトリア大学
- ⑦ ブリティッシュコロンビア大学
- ⑧ リーズ大学
- ⑨ ヨーク大学
- ⑩ ダブリンシティ大学
- ⑪ ウィンチェスター大学
- ⑫ イーデス・コーワン大学
- ⑬ ウーロンゴン大学

各資料で「国際言語文化センター」または「言文センター」とある箇所は、「全学共通教育センター」に読み替えてください。

① 全学共通教育センターの読み替え基準

改定 2026 年 1 月 20 日

(2023 年度以降に入学した文系学部生および 2024 年度以降に入学した理系学部生対象)

英語圏に留学した場合の単位換算科目の読み替え基準について

全学共通教育センター

2023 年度より、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」(各 4 単位) および「上級外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」(各 4 単位) が新設されたため、英語圏への留学中に修得した単位の読み替え基準を以下のとおり定める。

1. 留学先の語学科目の授業時間数が 60 時間を超えるごとに、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」(各 4 単位) のいずれか 4 単位の、また 30 時間を超えるごとに、「English RegionsⅢ～Ⅳ」(各 2 単位) のいずれか 2 単位の読み替えることができる。

なお、留学先の語学科目の内容およびレベルが上級英語科目に相当する場合には、60 時間を超えるごとに、「上級外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」(各 4 単位) のいずれか 4 単位の読み替えることができる。

留学先の語学科目の授業時間数	読み替え可能な科目名 (単位数)	備考
60 時間を超えるごと	・外国留学科目Ⅰ (4 単位) ・外国留学科目Ⅱ (4 単位) ・外国留学科目Ⅲ (4 単位) ・外国留学科目Ⅳ (4 単位) のいずれか	
30 時間を超えるごと	・English RegionsⅢ (2 単位) ・English RegionsⅣ (2 単位) のいずれか	
60 時間を超えるごと	・上級外国留学科目Ⅰ (4 単位) ・上級外国留学科目Ⅱ (4 単位) のいずれか	留学先の語学科目の内容 およびレベルが上級英語 科目に相当する場合

2. 「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ（各 4 単位）および「上級外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」（各 4 単位）への読み替えにあたっては、「別表1：外国留学科目・上級外国留学科目対応表」に基づいて行う。
3. 留学先で修得した科目を読み替える際の成績評価は「別表2：留学先ごとの成績評価の方針」に基づいて行う。
4. 別表1及び別表2に記載のない留学制度・留学先・コース等で修得した科目については、シラバス等、別途提出された授業内容や成績評価の基準がわかる資料に基づき、単位換算を行う。
5. 国際言語文化副専攻に登録した者については、希望に応じて、上記1.に加えて、留学先の語学科目の授業時間数が30時間を超えるごとに、「副専攻外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」（各2単位）のいずれか2単位に読み替えることも可能である。読み替えを希望する場合は全学教育推進機構事務室へ相談すること。
6. 上級英語の履修にあたり、一般の中級英語科目に代えて「外国留学科目」により履修条件を満たすことができる。希望する場合は、履修登録前に全学教育推進機構事務室へ相談すること。

別表 1：外国留学科目・上級外国留学科目対応表

留学制度	留学先大学名	コース等	「外国留学科目」への読み替え		備考
			上級外国留学科目	外国留学科目	
奨励	イリノイ大学	Intensive English Program	600 (High Advanced) 500 (Advanced) 400 (High-Intermediate) 300 (Intermediate)	200 (Higher Beginner) 100 (Beginner)	
奨励	セントラルワシントン大学	ESL Program	レベル 3、4、5	レベル 2	
奨励	カリフォルニア大学サンディエゴ校	Communication and Culture Program	Level 4 ~Level 8	Level 1 ~Level 3	
		Conversation and Fluency Program	Level 4 ~Level 8	Level 1 ~Level 3	
		Business English	Level 4 ~Level 8		Level 4~8 の学生が対象
		Academic English	Level 4 ~Level 8	Level 1 ~Level 3	
奨励	バレンシアカレッジ	Business Management	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
		Academic Training Course (Online Course)	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
		Disney Collegiate Course	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
奨励	ビクトリア大学	ELPI/ELAC (12 週間コース・9 週間コース)	300 以上	200 以下	
奨励	ブリティッシュコロンビア大学	EAP	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
		Discover	レベル 300~700	レベル 200	レベル 100 に関しては、単位換算の対象としない。
奨励	ヨーク大学	Essential English	レベル 3~6	レベル 1、2	

奨励	リーズ大学	General English Course	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
		Undergraduate Studies Pre-sessional	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
奨励	ウィンチェスター大学	Certificate in English for International Students (CEIS)	セメスター 2 (S2)	セメスター 1 (S1)	
奨励	ダブリンシティ大学	General English Course (以下 GE)	DCU の発行する Student Report の Exit Level が CEFR B2 以上なら上級英語の読み替えが可能		
語学 プラス 交換	ビクトリア大学	ELPI/ELAC (12 週間コース・9 週間コース)	300 以上	200 以下	
		6 週間集中プログラム (Summer Language and Culture Program)	Level 4 以上	Level 3 以下	
語学 プラス 交換	イーデス・コーワン大学	Academic English Program (AEP)	Academic English Level 3, Academic English Level 4, Academic English Level 5, Academic English Level 6	Academic English Levels 1 and 2	General English Beginner, General English Levels 1 and 2 は、単位換算の対象としない。
語学 プラス 交換	リーズ大学	Undergraduate Studies Pre-sessional	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		
奨励	ウーロンゴン大学	General English	English Studies 5	English Studies 1～ English Studies 4	
		Academic Purposes	「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる		

UCSD 成績	甲南カテゴリー	素点
A+	秀	100
A	秀	95
A-	秀	90
B+	優	89
B	優	85
B-	優	80
C+	良	79
C	良	75
C-	良	70
D	可	65
F	不可	

FP = Failure to Progress

※2 科目以上の成績を読み替える場合は平均点をそれぞれの科目の成績とする（小数点以下は切り捨て）。

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	バレンシアカレッジ	(すべてのコース)

ディズニー・バレンシア成績	甲南カテゴリー	素点
A	秀	100
B	優	85
C	良	75
D	可	65
F	不可	55

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ビクトリア大学	(すべてのコース)

ビクトリア大学の成績（素点）をそのまま甲南大学の成績として読み替える。

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ブリティッシュコロンビア大学	EAP

ブリティッシュコロンビア大学の Level 400 以下のクラスの成績（素点）をそのまま甲南大学の成績として読み替える。Level 500, 600, 700 のクラスの成績は、ブリティッシュコロンビア大学の成績（素点）× 1.1とし、甲南大学の成績とする（小数点以下切り捨て）。ただし、読み替え後の甲南大学の成績が 100 点を超える場合は 100 点とする。

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ブリティッシュコロンビア大学	Discover

UBC Discover 成績	甲南大学素点
Excellent	90
Very Good	80
Good	70
Satisfactory	60
Unsatisfactory	不可

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ヨーク大学	Essential English

全学共通教育センターではヨーク大学の Level 1, Level 2 のクラスの成績（素点）を、そのまま甲南大学の成績として読み替える。レベル Level 3 ~Level 6 のクラスの成績は、ヨーク大学の成績（素点）× 1.1 とし、甲南大学の成績とする（小数点以下切り捨て）。ただし、読み替え後の甲南大学の成績が 100 点を超える場合は 100 点とする。

- ・ヨーク大学レベル Level 1 成績 77 点 → 甲南大学成績 77 点
- ・ヨーク大学レベル Level 3 成績 77 点 → 甲南大学成績 84 点

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	リーズ大学	(すべてのコース)

○ リーズ大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点
 ○ リーズの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる
 ○ リーズで取得した成績を x 点（または%）とすると
 $(x - 40) \times 41 / 61 + 60 = \text{甲南の点}$ $\Leftrightarrow (x - 40) \times 4 / 6 + 60 = \text{甲南の点}$ $\Leftrightarrow (x - 40) \times 2 / 3 + 60 = \text{甲南の点}$ （端数は小数点第一位を四捨五入）
 具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

	リーズ (点)	甲南 (点)
1	40	60
2	41	60
3	42	61

	リーズ (点)	甲南 (点)
16	55	70
17	56	71
18	57	71

	リーズ (点)	甲南 (点)
31	70	80
32	71	81
33	72	81

	リーズ (点)	甲南 (点)
46	85	90
47	86	91
48	87	91

4	43	62	19	58	72	34	73	82	49	88	92
5	44	63	20	59	73	35	74	83	50	89	93
6	45	63	21	60	73	36	75	83	51	90	93
7	46	64	22	61	74	37	76	84	52	91	94
8	47	65	23	62	75	38	77	85	53	92	95
9	48	66	24	63	75	39	78	85	54	93	95
10	49	66	25	64	76	40	79	86	55	94	96
11	50	67	26	65	77	41	80	87	56	95	97
12	51	67	27	66	77	42	81	87	57	96	97
13	52	68	28	67	78	43	82	88	58	97	98
14	53	69	29	68	79	44	83	89	59	98	99
15	54	69	30	69	79	45	84	89	60	99	99
									61	100	100

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ウィンチェスター大学	Certificate in English for International Students (CEIS)

CEIS 4 科目の平均点を甲南大学全学共通教育センターの成績に読み替える。

ウィンチェスター大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点ウィンチェスターの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる。 ウィンチェスターで取得した成績を x 点（または%）とすると

$(x - 40) \times 41 / 61 + 60 = \text{甲南の点}$ $\Leftrightarrow (x - 40) \times 4 / 6 + 60 = \text{甲南の点}$ $\Leftrightarrow (x - 40) \times 2 / 3 + 60 = \text{甲南の点}$ （端数は小数点第一位を四捨五入）

具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

	Win (点)	甲南 (点)		Win (点)	甲南 (点)		Win (点)	甲南 (点)		Win (点)	甲南 (点)
1	40	60	16	55	70	31	70	80	46	85	90
2	41	60	17	56	71	32	71	81	47	86	91
3	42	61	18	57	71	33	72	81	48	87	91
4	43	62	19	58	72	34	73	82	49	88	92
5	44	63	20	59	73	35	74	83	50	89	93

6	45	63	21	60	73	36	75	83	51	90	93
7	46	64	22	61	74	37	76	84	52	91	94
8	47	65	23	62	75	38	77	85	53	92	95
9	48	66	24	63	75	39	78	85	54	93	95
10	49	66	25	64	76	40	79	86	55	94	96
11	50	67	26	65	77	41	80	87	56	95	97
12	51	67	27	66	77	42	81	87	57	96	97
13	52	68	28	67	78	43	82	88	58	97	98
14	53	69	29	68	79	44	83	89	59	98	99
15	54	69	30	69	79	45	84	89	60	99	99
									61	100	100

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ダブリンシティ 大学	General English Course

DCU の評価	甲南大学の基準点
70-100%= Excellent	90
60-69%= Good	76
50-59%= Satisfactory	70
40-49%= In need of improvement	63

○ ダブリンシティ大学の成績の評価項目は Speaking, Reading, Listening, Writing, Participation, Homework Completion, Overall Effort であるが、この評価項目の平均点を甲南大学全学共通教育センターの成績として読み替える。

クラスと学生のレベルに関して DCU の発行する Student Report の Exit Level が CEFR C1 以上の場合、上記の甲南の点数に 1.1 をかける。ただし最高得点は 100 点とする。

留学制度	留学先大学名	コース等
語学プラス交換	ビクトリア大学	ELPI/ELAC (12 週間コース・9 週間コース)

ビクトリア大学の成績(素点)をそのまま甲南大学の成績として読み替える。

留学制度	留学先大学名	コース等
語学プラス交換	イーデス・コーワン大学	Academic English Program (AEP)

AEP をパスするには、65%以上の成績が必要である。従って、全学共通教育センターでは 65%未満の場合、単位の読み替えは行わない。イーデス・コーワン大学の成績(素点)をそのまま読み替える。

留学制度	留学先大学名	コース等
語学プラス交換	リーズ大学	Undergraduate Studies Pre- sessional

- リーズ大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点
- リーズの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる
- リーズで取得した成績を x 点(または%)とすると
 $(x - 40) \times 41/61 + 60 = \text{甲南の点}$ \div $(x - 40) \times 4/6 + 60 = \text{甲南の点}$ \div $(x - 40) \times 2/3 + 60 = \text{甲南の点}$
(端数は小数点第一位を四捨五入)
具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

	リーズ (点)	甲南 (点)
1	40	60
2	41	60
3	42	61
4	43	62
5	44	63
6	45	63
7	46	64
8	47	65
9	48	66
10	49	66
11	50	67
12	51	67

	リーズ (点)	甲南 (点)
16	55	70
17	56	71
18	57	71
19	58	72
20	59	73
21	60	73
22	61	74
23	62	75
24	63	75
25	64	76
26	65	77
27	66	77

	リーズ (点)	甲南 (点)
31	70	80
32	71	81
33	72	81
34	73	82
35	74	83
36	75	83
37	76	84
38	77	85
39	78	85
40	79	86
41	80	87
42	81	87

	リーズ (点)	甲南 (点)
46	85	90
47	86	91
48	87	91
49	88	92
50	89	93
51	90	93
52	91	94
53	92	95
54	93	95
55	94	96
56	95	97
57	96	97

13	52	68	28	67	78	43	82	88	58	97	98
14	53	69	29	68	79	44	83	89	59	98	99
15	54	69	30	69	79	45	84	89	60	99	99
									61	100	100

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ウーロンゴン大学	General English

English Studies の評価は 5 段階で評価され、甲南大学では以下の評価に読み替える。

Wollongong Class	Grading Scale	甲南大学
ES 5	A 80	90
ES 4	B+ 75	80
ES 3	B 70	75
ES 2	B- 65	70
ES 1	C+ 60	65

留学制度	留学先大学名	コース等
奨励	ウーロンゴン大学	Academic Purposes

ウーロンゴンの Academic Skills の評価はパーセンテージで表示されるので、60%以上の場合、甲南大学ではそのまま評点に読み替える。(例 95%→95 点) ただし 50%台の場合は甲南大学の 60 点、49%以下は甲南大学の 55 点とする。

① イリノイ大学

改訂 2017年5月10日
2010年1月20日
2008年2月20日

University of Illinois Intensive English Institute (IEI) 科目の読み替えについて

- **600 (High Advanced)** と **500 (Advanced)** と **400 (High-Intermediate)** と **300 (Intermediate)** は国際言語文化センター(以下言文センター)の上級英語科目に相当する。
- **200 (Higher Beginner)** と **100 (Beginner)** は言文センターの中級英語科目に相当する。
- IEI 開講科目のコース内容と学生の履修履歴を考慮して言文センター中・上級英語または English Regions の科目に適宜読み替える。
- **時間数と単位について**

IEI は 15 週間のコースで授業総時間数は 280 時間である。授業時間数が 30 時間を超えるごとに中・上級英語または English Regions 2 単位、授業時間数が 60 時間を超えるごとに中・上級英語 4 単位に読み替えることができる (18 単位まで)。2 科目以上を合わせて、複数の中・上級英語に読み替えることも可能である

成績について

国際言語文化センターではイリノイ大学の成績を次のように読み替える。2 科目以上の成績を読み替える場合は平均点をそれぞれの科目の成績とする (小数点以下は切り捨て)。

イリノイ成績	甲南カテゴリー	素点
A	秀	100点
A-	秀	95
B+	優	89
B	優	85
B-	優	80
C+	良	79
C	良	75
C-	良	70
D+	可	69
D	可	65
D-	可	60
F	不可	59点以下

② カリフォルニア大学

改定 令和 6 年 7 月 30 日

カリフォルニア大学サンディエゴ校 (University of California, San Diego : UCSD) English Language Institute(ELI)

Conversation and Fluency および Communication and Culture の読み替えについて

1. 基本方針

UCSD の ELI が開講している一般的な英語コース(English for General Purposes)には Conversation and Fluency (CF) と Communication and Culture (CC) の 2 つのプログラムがある。

CF は文法や語彙の強化だけでなく UCSD の学生との交流を通して英語の会話力の強化をめざす 4 週間のプログラムであり、CC は英語コミュニケーション力を向上させ、アメリカ文化の知識を深める 8 週間のプログラムである。学生はプレイスメントテストの結果で Level 1~Level 8 の 8 段階にレベル分けをされ、CC, CF とともに、Level 1 ~Level 3 は全学共通教育センターの中級英語科目、Level 4 ~Level 8 は上級英語科目に相当し、いずれも English Regions I, II, III, IV への読み替えも可能である。なお単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する (中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えが可能である。)

2. 授業科目、時間と読み替え

Conversation and Fluency (4 週間)

CF では以下の 3 科目を履修する。4 週間で 80 時間学習。甲南大学では 15 時間で 1 単位換算すると 5 単位以内。

- ・ Conversation & Culture (40 時間) さまざまな会話スキルを学び文化意識を高める
- ・ Integrated Skills Part I (20 時間) 総合的なコミュニケーション能力を向上させる
- ・ Integrated Skills Part II (20 時間) より実践的なコミュニケーション能力を向上させる すべての受講生は前もってオンラインでプレイスメントテストを受けなければならない。

Communication and Culture (8 週間)

CC では週 25 時間か 20 時間を選択することができる。週 25 時間コースでは、下記 1 ~ 4 すべてを履修する。

週 20 時間では、下記 1 と 2 の他、3 と 4 のどちらかを履修する。 1. Integrated Skills (週 9 時間) 必修科目。統合的なスキルを学ぶ

2. Culture and Fluency (週 6 時間) レベル 3 – 8 の受講生は必修科目。アメリカ文化を深く学ぶ

3. 選択コース A (週 5 時間) レベルとクラスによって内容は異なる

4. 選択コース B (週 5 時間) レベルとクラスによって内容は異なる

CC は授業期間は 8 週間だが、その前 1 週間にオリエンテーションと履修登録が行われる。なおすべての受講生は前もってオンラインでプレースメントテストを受けなければならない。

8 週間の授業時間総数と読み替え単位数は

・週 25 時間履修の場合

25 時間×8 で 200 時間。甲南大学では 15 時間 1 単位で換算すると 13 単位以内。

・週 20 時間履修の場合

20 時間×8 で 160 時間。甲南大学では 15 時間 1 単位で換算すると 10 単位以内。

3. 成績

全学共通教育センターでは UCSD の CC, CF とともに、成績を次のように読み替える。なお 2 科目以上を合わせて読み替える場合は、平均点を成績とする。(小数点以下切り捨て)

UCSD 成績		甲南成績	甲南素点
A: Outstanding 90~100%	A+	秀	100
	A		95
	A-		90
B: Very Good 80~89%	B+	優	89
	B		85
	B-		80
C: Satisfactory 70~79%	C+	良	79
	C		75
	C-		70
D: Poor 60~69%	D	可	65
F: Fail Below 60%	F	不可	

改定 令和 7 年 3 月 18 日

カリフォルニア大学サンディエゴ校 (University of California, San Diego : UCSD)

English Language Institute(ELI)

Academic English の読み替えについて

1. 基本方針

UCSD の ELI にはアメリカの大学で正規授業を受講できるレベルに英語力を向上させることを目的とした Academic English のプログラムを開講しており、このプログラムは 4 週間コース (80 時間) と 8 週間コース (200 時間) がある。学生はプレイメントテストの結果で Level 1~Level 8 の 8 段階にレベル分けをされる。4 週間コースは Level 4 ~Level 8 の学生が受講することができ、全学共通教育センターの上級英語科目および English Regions I, II, III, IV への読み替えが可能である。8 週間コースは Level 1 の学生から受講可能であり、Level 1 ~Level 3 は全学共通教育センターの中級英語科目、Level 4 ~Level 8 は上級英語科目に相当し、いずれも English Regions I, II, III, IV への読み替えも可能である。なお、上級英語科目に相当する場合でも、単位換算の際は学生の履修状況によって柔軟に対応する (中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えが可能である。)

2. 授業科目、時間と読み替え

1) 4 週間コース (80 時間)

以下の 3 科目を履修。甲南大学では 1 単位を 15 時間として換算し 5 単位まで読み替え可能

Academic Skills (40 時間)

リーディング、ライティング、文法、ディスカッション、語彙力を強化する

Listening and Discussion (20 時間)

講義やプレゼンテーションの理解、音声コミュニケーションに重点を置く

Writing and Discussion (20 時間)

大学で必要とされるライティングとディスカッションの課題に備える

なお、受講者数が少ない場合には、8 週間プログラムに統合され、当該プログラムの授業科目を履修する。

2) 8 週間コース (200 時間)

以下の科目のうち①②④または①③④を履修。甲南大学では 15 時間を 1 単位として換算し 13 単位まで読み替え可能

- ① Integrated Skills (72 時間) 4 技能を統合した科目
- ② Academic Reading and Writing (48 時間：レベル 3-8 の場合)大学で必要とされるリーディング力とライティング力を強化する
- ③ Grammar Skills (48 時間：レベル 1-2 の場合)4 技能の向上に役立つ文法と文型の基礎を学ぶ
- ④ 自由選択科目より 2 科目選択 (40 時間×2) 内容はレベル、クラスによって変わる

3. 成績

全学共通教育センターでは UCSD の Academic English プログラムの科目の成績を次のように読み替える。なお 2 科目以上を合わせて読み替える場合は、平均点を成績とする。

(小数点以下切り捨て)

UCSD 成績		甲南成績	甲南素点
A: Outstanding 90~100%	A+	秀	100
	A		95
	A-		90
B: Very Good 80~89%	B+	優	89
	B		85
	B-		80
C: Satisfactory 70~79%	C+	良	79
	C		75
	C-		70
D: Poor 60~69%	D	可	65
F: Fail Below 60%	F	不可	

令和 6 年 7 月 30 日

カリフォルニア大学サンディエゴ校 (University of California, San Diego : UCSD)
English Language Institute(ELI) ビジネス英語プログラム (Business English) の授業科目
読み替えについて

1. 基本方針

UCSD の ELI が開講しているビジネス英語プログラムは、プレゼンテーション力強化、会議運営能力向上、交渉力強化などを旨とする 4 週間のコースである。学生はプレイスメントテストの結果で Level 1～Level 8 の 8 段階にレベル分けをされる。このプログラムは Level 4～Level 8 の学生が受講することができ、全学共通教育センターの上級英語科目に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する（中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えが可能である）。また、中上級英語科目の他に English Regions I, II, III, IV への読み替えも可能である。

2. 授業科目、時間と読み替え

必修科目は American Business Studies (40 時間) でアメリカのビジネスのケーススタディ等を学習する。必修科目に加えて以下の科目から 2 科目を選択 (20 時間×2 科目) する。

- ・ Professional Presentation Skills (20 hours) ビジネスプレゼンテーション
- ・ Professional Writing Skills (20 hours) ビジネス書類、メール、報告書などの作成
- ・ Professional Discussions (20 hours) 会議、グループワーク、プロジェクトなど討論の方法
- ・ Pronunciation and Fluency Seminar (20 hours) わかりやすく流暢な発話

UCSD 成績		甲南成績	甲南素点
A: Outstanding 90~100%	A+	秀	100
	A		95
	A-		90
B: Very Good 80~89%	B+	優	89
	B		85
	B-		80
C: Satisfactory 70~79%	C+	良	79
	C		75
	C-		70
D: Poor 60~69%	D	可	65
F: Fail Below 60%	F	不可	

計 3 科目で 4 週間で 80 時間（1 週間平均 20 時間）となる。甲南大学の開講科目への読み替えは 15 時間 1 単位で換算すると 5 単位分。2 単位科目なら 2 科目。4 単位科目なら 1 科目に相当する。

3. 成績

全学共通教育センターでは UCSD のビジネス英語プログラムの成績を次のように読み替える。なお 2 科目以上を合わせて読み替える場合は、平均点を成績とする。（小数点以下切り捨て）

③ セントラルワシントン大学

制定 2009年4月8日
改定 2012年11月7日
改定 2013年5月15日
改定 2016年10月12日
改定 2019年10月9日

セントラルワシントン大学の外国語科目への読み替えについて

■ 基本方針

セントラルワシントン大学 ESL プログラムのレベル2は国際言語文化センターの中級英語科目に相当する。レベル3、4、5は国際言語文化センターの上級英語に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する（セントラルワシントン大学でレベル3、4、5コースを履修した学生が本学では中級英語科目を終えていなかった場合、レベル2にある中級英語科目への読み替えは可能である）。

セントラルワシントン大学 ESL プログラム期間は各レベル9週間～11週間である（秋クォーター11週、冬・春クォーター10週、夏クォーター9週）。各レベルの科目と授業時間は以下の通りである。

現地科目の授業時間数：

Level 2-4: Oral Communication (45/50/55 時間) Reading (45/50/55 時間) Writing (45/50/55 時間) Grammar (45/50/55 時間) 計 180/200/220 時間

Level 5: Oral Communication (45/50/55 時間) Reading (45/50/55 時間) Writing (45/50/55 時間) Elective Course (45/50/55 時間) 計 180/200/220 時間

Level 5 Elective Courses (選択授業) のリスト：① TOEFL Preparation, ② IELTS Preparation, ③ Academic Preparation

2016 年度以降の入学生

原則として、各レベルの4科目を、中級英語もしくは上級英語12単位まで読み替える。

ただし、各レベルの4科目のうち一部の科目を、履修時間数（の合計）が30時間を超える場合は2単位、60時間を超える場合は4単位に読み替えることも可能である。

1. レベル 2

中級英語 Speaking、中級英語 Presentation、中級英語 Writing、中級英語 Reading、中級英語 Listening、中級英語 TOEIC、中級英語 TOEFL、中級英語 Life Topics I, II、English Regions I, II, III, IV のいずれか 12 単位まで

2. レベル 3—5

上級英語 TOEIC、上級英語 Life Topics I, II 上級英語 Global Topics I, II、上級英語 Career English I, II、English Regions I, II, III, IV のいずれか 12 単位まで

成績について

全学共通教育センターではセントラルワシントン大学の成績を次のように読み替える。また、成績の出し方は次の通りである。2 科目以上を読み替える場合は平均点をそれぞれの科目の成績とする。(小数点以下は切り捨て)

例: Grammar A-, Oral Communication B+, Reading A, Writing B+ → 93 点 (4 科目の平均)

CWU 成績	甲南カテゴリー	素点
A	秀	100 点
A-	秀	94
B+	優	89
B	優	86
B-	優	82
C+	良	79
C	良	76
C-	良	72
D+	可	69
D	可	66
D-	可	62
F	不可	59 点以下

④ バレンシア・カレッジ

平成 28 年 5 月 11 日
改定 令和 2 年 9 月 9 日

ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラムの授業科目読み替えについて

基本方針

ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラムは、3 つの授業と Academic Training Practicum と呼ばれる週 30 時間以上就労するインターンシップから成っている。授業は Business Management (3 単位 45 時間) とオンラインの授業 Academic Training Course (3 単位 45 時間)、Leadership Development Course (3 単位 45 時間) がある。3 つの授業は国際言語文化センターの上級英語に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する(ディズニー・バレンシアで履修した学生が本学では中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である)。

各クラスの科目と授業時間は以下の通りである。

1. Business Management (3単位45時間)

中・上級英語TOEIC, 中・上級英語Career English I & II, 中・上級英語Life Topics I & II, 中級英語 Reading, 中級英語Listening, 中級英語 Writing, 中級英語Speaking、中級英語 TOEFL, English Regions I, II, III, IVの中から4単位。

2. Academic Training Course (Online Course) (3単位45時間)

中・上級英語TOEIC, 中・上級英語 Career English I & II, 中・上級英語Life Topics I & II, 中級英語 Reading, 中級英語 Writing, 中級英語TOEFL, English Regions I, II, III, IVの中から4単位。

3. Leadership Development Course (Online Course) (3単位45時間)

中・上級英語TOEIC, 中・上級英語 Career English I & II, 中・上級英語 Life Topics I & II, 中・上級英語Global Topics I & II 中級英語 Reading, 中級英語Listening, 中級英語 Writing, 中級英語 Speaking、中級英語TOEFL, English Regions I, II, III, IVの中から4単位。

4. Academic Training Practicum (インターンシップ) (3単位135時間)

中・上級英語TOEIC, 中・上級英語 Career English I & II, English Regions I, II, III, IVの中から4単位。

成績について

全学共通教育センターではディズニー・バレンシア国際カレッジプログラムの成績を次のように読み替える。

ディズニー・バレンシア成績	甲南カテゴリー	素点
A	秀	100
B	優	85
C	良	75
D	可	65
F	不可	55

(イリノイと同じ基準)

⑤ ハワイ大学 リーワードコミュニティカレッジ

制定 2018年3月14日

ハワイ大学リーワードコミュニティカレッジの授業科目読み替えについて

基本方針

ハワイ大学リーワードコミュニティカレッジ ELI (English Language Institute) プログラムのレベル3、4は国際言語文化センターの上級英語科目に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する（リーワードコミュニティカレッジでレベル3、4コースを履修した学生が本学では中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である）。

時間数と単位について

リーワードコミュニティカレッジの ELI プログラムの期間は各レベル8週間で総時間数は144時間である（半セメスター）。本学の学生は、TOEFL iBT 50～54はレベル3、55～60はレベル4の授業を履修する。授業時間数が30時間を超えるごとに中・上級英語または English Regions 2 単位、授業時間数が60時間を超えるごとに中・上級英語4単位に読み替えることができる。2科目以上を合わせて、複数の中・上級英語に読み替えることも可能である。各レベルの科目と授業時間数は以下の通りである。

Level 3: Listening & Speaking 30A (48時間) Reading & Writing 30B (48時間)
Grammar 30C (24時間) American Culture 30D (24時間) 計: 144時間

Level 4: Listening & Speaking 40A (48時間) Reading & Writing 40B (48時間)
Grammar 40C (24時間) American Culture 40D (24時間) 計: 144時間

成績について

リーワードコミュニティカレッジ ELI プログラムの成績は、70%～100%は P (Pass)で、69%以下は NP (No Pass)となる。国際言語文化センターではリーワードコミュニティカレッジの Final Course Grade (最終成績)の各科目の%をそのまま読み替える (NPの場合でも60%以上であれば読み替え可能)。2科目以上の成績を読み替える場合は平均の%をそれぞれの科目の成績とする (小数点は切り捨て)。

例: 75% + 80% = 77点

⑥ ビクトリア大学

改訂 2021年10月13日

2026年1月20日

University of Victoria English Language Centre (ELC)の開講する 集中プログラム (ELPI/ELAC) 科目の読み替えについて

全学共通教育センター

基本方針

ELC の提供する集中プログラムは初級から大学準備コースまで 6 レベルに分かれている。受講者は最初にプレイスメントテストを受けてレベル別に振り分けられる。コース名はレベルの低い順から以下の通り。

1. 100 Upper Beginner
2. 200 Lower Intermediate
3. 300 Intermediate
4. 400 Upper Intermediate
5. 500 Advanced
6. 600 Upper Advanced / University Admission Preparation

- 300 以上は全学共通教育センターの上級英語科目に相当する。
- 200 以下は全学共通教育センターの中級英語科目に相当する。
- ELC の開講するプログラム (ELPI/ELAC) はどのレベルのコースでも 4 技能のスキル

をすべて習得できるように構成されている。したがって本学の中・上級英語科目への読み替えに関しては 200 以下のコースでは全学共通教育センターの中級英語科目すべて、300 以上のコースは上級英語科目すべてに読み替え可能とする。また、English Regions I, II, III, IV の単位読み替えが可能である。なお、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する (300 以上のコースを履修した学生が、本学では中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である)

時間数と単位について

ELPI/ELAC は12 週間と 9 週間のコースが開講されている。

【12週間コース】

週22.4時間が10週間+週18時間が2週間で開講されており、総時間数は 260 時間となる。本学では 2 単位の科目の場合 30 時間, 4 単位の場合 60 時間を基本に考えて（学則には 15 時間~30 時間の授業で 1 単位という記載）ので17 単位まで読み替えることができるが、運用上は 16 単位までの読み替えとなる。読み替えできる科目は、下記のとおりである。

200 以下: 中級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 16 単位まで

300 以上: 中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 16 単位まで

【9週間コース】

週22.5 時間が 12 週間開講されており、総時間数は 202.5 時間となる。

本学では 2 単位の科目の場合 30 時間, 4 単位の場合 60 時間を基本に考えている（学則には 15 時間~30 時間の授業で 1 単位という記載）ので13 単位まで読み替えることができるが、運用上は 12 単位までの読み替えとなる。読み替えできる科目は、下記の通りである。

200 以下: 中級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 12 単位まで

300 以上: 中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 12 単位まで

単位換算を希望する者は、外国留学願の「留学先大学での履修予定科目（単位）」の欄に次の科目名を記入し、各科目は甲南大学の 2 単位に相当する。

Canadian Culture in English I

Canadian Culture in English II

Canadian Culture in English III

Canadian Culture in English IV

Canadian Culture in English V

Canadian Culture in English VI

Canadian Culture in English VII

Canadian Culture in English VIII

Canadian Culture in English IX

Canadian Culture in English X

Canadian Culture in English XI

Canadian Culture in English XII

Canadian Culture in English XIII

Canadian Culture in English XIV

成績に関して

ビクトリア大学の成績をそのまま読み替える。

平成22年7月
改定2014年5月14日
改定2016年10月12日
改定2023年6月13日

University of Victoria English Language Center(ELC)の開講する
6週間集中プログラム (Summer Language and Culture Program) 科目の読み替えにつ
いて

全学共通教育センター

基本方針

ELCの提供する集中プログラムは初級から大学準備コースまで5Levelに分かれている。受講者は最初にプレースメントテストを受けてLevel 1～5に振り分けられる。

- ・ ・ Level 4以上は全学共通教育センターの上級英語科目に相当する。
- ・ ・ Level 3以下は全学共通教育センターの中級英語科目に相当する。
- ・ ・ ELCの開講する6週間プログラムは、4技能のスキルをすべて習得できるように構成されているが、特にリスニングとスピーキングに力を入れている。
- ・ ・ Level 4以上は全学共通教育センターの上級英語に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する。(ビクトリア大学でLevel 4以上のコースを履修した学生が本学では中級英語を終えていなかった場合、Level 2 & Level 3にある中級英語科目への読み替えは可能である)。

時間数と単位について

Summer Language and Culture Programは6週間のコースで週20時間開講されている。総時間数は120時間となる。本学では2単位の科目の場合30時間、4単位の場合60時間を基本に考えている(学則には15時間～30時間の授業で1単位という記載)ので8単位まで読み替えることができる。読み替えできる科目は、下記の通りである。

Level 2 & Level 3: 中級英語Speaking、中級英語Presentation、中級英語TOEIC、中級英語Life Topics、中級英語TOEFL、English Regions I, II, III, IVのいずれか8単位まで

Level 4以上: 上級英語TOEIC、上級英語Life Topics、上級英語Global Topics I & II、English Regions I, II, III, IVのいずれか8単位まで

成績に関して

12週間プログラムと同じで、ビクトリア大学の成績をそのまま読み替える。

⑦ ブリティッシュコロンビア大学

改定 2016年10月12日

改定 2019年4月10日

改定 2020年11月25日

改定 2021年10月13日

改定 2023年12月5日

ブリティッシュコロンビア大学 EAP コースの授業科目読み替えについて

基本方針

ブリティッシュコロンビア大学 EAP (English for Academic Purpose) コースは、400 から 700 レベルのコースまであり、全学共通教育センターの上級英語科目に相当する。単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する（ブリティッシュコロンビア大学で EAP コースを履修した学生が本学では中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である）。

ブリティッシュコロンビア大学 EAP コースの期間は 8 週間と 16 週間である。各レベルの科目と授業時間は以下の通りである。

【EAPコース：8週間】

8週間の授業時間数と単位の読み替えは以下の通りである。

Academic Speaking & Listening: 56時間

Academic Reading & Writing: 112時間

Academic Speaking & Listening →中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IVから 3 単位まで

Academic Reading & Writing →中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IVから 7 単位まで

【EAPコース：16週間】

16週間の授業時間数と単位の読み替えは以下の通りである。

Academic Speaking & Listening: 112時間

Academic Reading & Writing: 224時間

Academic Speaking & Listening →中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IVから 7 単位まで

Academic Reading & Writing →中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 14 単位まで

成績について

全学共通教育センターではブリティッシュコロンビア大学の Level 400 以下のクラスの成績（素点）を、そのまま甲南大学の成績として読み替える。Level 500, 600, 700 のクラスの成績は、ブリティッシュコロンビア大学の成績（素点）× 1.1とし、甲南大学の成績とする（小数点以下切り捨て）。ただし、読み替え後の甲南大学の成績が 100 点を超える場合は 100 点とする。

例：ブリティッシュコロンビア大学 Level 500 成績 77 点 → 甲南大学成績 84 点

ブリティッシュコロンビア大学 Discover コースの授業科目読み替えについて

基本方針

ブリティッシュコロンビア大学 Discover コースは、100 から 700 レベルのコースまであり、レベル 100 に関しては、単位換算の対象としない。レベル 200 は全学共通教育センターの中級英語科目に相当する。レベル 300 ~ 700 は全学共通教育センターの上級英語に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する（ブリティッシュコロンビア大学で Discover コースを履修した学生が本学では中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である）。

ブリティッシュコロンビア大学 Discover コースの期間は 8 週間である。各レベルの科目と授業時間は以下の通りである。

8 週間の授業時間数と単位の読み替えは以下の通りである。

Integrated Skills Projects : 56 時間

Integrated Skills : 112 時間

(Reading/Writing Vocabulary/Grammar Speaking/Listening Pronunciation)

レベル 200

Integrated Skills Projects

→中級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 3 単位まで

Integrated Skills

→中級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 7 単位まで

レベル 300~700

Integrated Skills Projects

→中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IV から 3 単位まで

Integrated Skills

→中級・上級英語科目、English Regions I, II, III, IV から7単位まで

成績について

全学共通教育センターではブリティッシュコロンビア大学の成績を次のように読み替える。

UBC Discover 成績	甲南大学素点
Excellent	90
Very Good	80
Good	70
Satisfactory	60
Unsatisfactory	不可

⑧ リーズ大学

改訂 2024 年 7 月 2 日

リーズ大学（奨励留学）の授業科目読み替えについて

基本方針

General English Course は中・上級英語科目に相当する。Academic English for Undergraduate Studies Pre-sessional は上級英語科目に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する。リーズ大学で Academic English for Undergraduate Studies Pre-sessional を履修した学生が本学では中級英語を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である。

時間数と単位について

▷ General English Course 14 週コース（暦によって 14 週コースまたは 15 週コースが開講される）

・ 14 週間（294 時間）

リーズ大学では British Culture in English I ~VII（それぞれ 30 時間）および British Culture in English VIII~X（それぞれ 28 時間）という名称で合計 294 時間の 10 科目の成績が出される。甲南大学の科目に読み替える際の目安として 1 単位 15 時間で計算すると 19 単位分の科目の読み替えが可能となる。

▷ General English Course 15 週コース（暦によって 14 週コースまたは 15 週コースが開講される）

・ 15 週間（315 時間）

リーズ大学では British Culture in English I ~VII（それぞれ 30 時間）および British Culture in English VIII~X（それぞれ 35 時間）という名称で合計 315 時間の 10 科目の成績が出される。甲南大学の科目に読み替える際の目安として 1 単位 15 時間で計算すると 21 単位分の科目の読み替えが可能となる。

▷ General English Course 22 週コース（暦によって 21 週コースまたは 22 週コースが開講される）

・ 22 週間（462 時間）

リーズ大学では British Culture in English I ~IX（それぞれ 30 時間）および British Culture in English X~XV（それぞれ 32 時間）という名称で合計 462 時間の科目の成績が出される。甲南大学の科目に読み替える際の目安として 1 単位 15 時間で計算すると 30 単位分の科

目の読み替えが可能となる。

▷ General English Course 21 週コース(暦によって 21 週コースまたは 22 週コースが開講される)

・ 21 週間 (441 時間)

リーズ大学では British Culture in English I~XI (それぞれ 30 時間)および British Culture in English XII~XIV (それぞれ 37 時間)という名称で合計 441 時間の科目の成績が出される。甲南大学の科目に読み替える際の目安として 1 単位 15 時間で計算すると 29 単位分の科目の読み替えが可能となる。

▷ Academic English for Undergraduate Studies Pre-sessional

・ 11 週間 (231 時間)

リーズ大学では English for Academic Purposes I-VII (それぞれ 33 時間)という名称で合計 231 時間の科目の成績が出される。甲南大学の科目に読み替える際の目安として 1 単位 15 時間で計算すると 15 単位分の科目の読み替えが可能となる。

甲南大学の読み替え可能科目

中級英語 Speaking	4 単位	上級英語 TOEIC	4 単位
中級英語 Presentation	4 単位	上級英語 Global Topics I	2 単位
中級英語 Listening	4 単位	上級英語 Global Topics II	2 単位
中級英語 Reading	4 単位	上級英語 Life Topics I	2 単位
中級英語 Writing	4 単位	上級英語 Life Topics II	2 単位
中級英語 Pronunciation	2 単位	上級英語 Career English I	2 単位
中級英語 TOEIC	4 単位	上級英語 Career English II	2 単位
中級英語 TOEFL	4 単位		
中級英語 Global Topics I	2 単位	語学講座 I	4 単位
中級英語 Global Topics II	2 単位	English Regions I	2 単位
中級英語 Life Topics I	2 単位	English Regions II	2 単位
中級英語 Life Topics II	2 単位	English Regions III	2 単位
中級英語 Career English I	2 単位	English Regions IV	2 単位
中級英語 Career English II	2 単位		

リーグ大学成績読み替え基準

- リーズ大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点
- リーズの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる
- リーズで取得した成績を x 点（または%）とすると $(x - 40) \times 41/61 + 60 =$ 甲南の点
 $\doteq (x - 40) \times 4/6 + 60 =$ 甲南の点 $\doteq (x - 40) \times 2/3 + 60 =$ 甲南の点
 （端数は小数点第一位を四捨五入）

具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

	リーグ (点)	甲南 (点)
1	40	60
2	41	60
3	42	61
4	43	62
5	44	63
6	45	63
7	46	64
8	47	65
9	48	66
10	49	66
11	50	67
12	51	67
13	52	68
14	53	69
15	54	69

	リーグ (点)	甲南 (点)
16	55	70
17	56	71
18	57	71
19	58	72
20	59	73
21	60	73
22	61	74
23	62	75
24	63	75
25	64	76
26	65	77
27	66	77
28	67	78
29	68	79
30	69	79

	リーグ (点)	甲南 (点)
31	70	80
32	71	81
33	72	81
34	73	82
35	74	83
36	75	83
37	76	84
38	77	85
39	78	85
40	79	86
41	80	87
42	81	87
43	82	88
44	83	89
45	84	89

	リーグ (点)	甲南 (点)
46	85	90
47	86	91
48	87	91
49	88	92
50	89	93
51	90	93
52	91	94
53	92	95
54	93	95
55	94	96
56	95	97
57	96	97
58	97	98
59	98	99
60	99	99
61	100	100

⑨ ヨーク大学

改定2025年3月18日

2023年6月13日

2018年3月14日

ヨーク大学English Language Institute Essential English授業科目読み替えについて

ヨーク大学の English Language Institute が提供する Essential English のカリキュラムは、コミュニケーション力を向上させ、SDG s やカナダの文化に関する知識などが身につくように設計されている。学生の 4 技能、文法、語彙など、英語の中核となるスキルを伸ばすため、多次元的なアプローチを提供する。

- ・ 初中級から上級まで 6 レベル IELTS を基準にすると Level 1: 4.0, Level 2: 4.5, Level 3: 5.0, Level 4: 5.5, Level 5: 6, Level 6: 6 となる
- ・ 各レベルとも 8 週間で、週 20 時間の授業で計 160 時間
- ・ Level 1, Level 2 は 全学共通教育センターの中級英語に相当する
 - 中級英語、English Regions I, II, III, IV のいずれか 10 単位まで
- ・ Level 3~Level 6 は全学共通教育センターの上級英語に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する
 - 上級英語、English Regions I, II, III, IV のいずれか 10 単位まで

成績

全学共通教育センターではヨーク大学の Level 1, Level 2 のクラスの成績（素点）を、そのまま甲南大学の成績として読み替える。レベル Level 3 ~Level 6 のクラスの成績は、ヨーク大学の成績（素点）× 1.1 とし、甲南大学の成績とする（小数点以下切り捨て）。ただし、読み替え後の甲南大学の成績が 100 点を超える場合は 100 点とする。

- ・ ヨーク大学レベル Level 1 成績 77 点 → 甲南大学成績 77 点
- ・ ヨーク大学レベル Level 3 成績 77 点 → 甲南大学成績 84 点

⑩ ダブリンシティ大学

General English Course授業科目の読み替えについて

ダブリンシティ大学のInternational Academyが提供するGeneral English Course（以下GE）では、英語力の向上を目指して世界中から受講生が集まる。期間は2週間から選べるが、3か月以上の滞在はビザ申請が必要なので、まずは本学は12週間のコースを設定する。

プログラムの概要（12週間コース）

- 1週間（月～金）に20時間の授業で8時50分から12時50分まで（または13時30分から17時30分）が英語クラス
- 出発前にオンラインで英語のプレースメントテストを受けレベル別のインターナショナルクラスで学習
- 英語の履修要件はなし
- 1クラス平均10名で最大15名
- 学習者中心のコミュニケーションを重視した授業で、現代的なトピックやアイルランドの文化も扱う。4つのスキルを鍛えて発音や流暢さにも磨きをかける。
- 午後は英会話レッスン、英語の履歴書作成などキャリアスキルのワークショップ、文法レッスン、スポーツアクティビティなど無料で受けることができる。

甲南大学の読み替え可能科目

- 1週間20時間の授業12週間で240時間➡ 中級英語、海外語学講座、English Regionsから16単位
- DCUの発行するStudent ReportのExit Level がCEFR B2以上なら上級英語の読み替えが可能

中級英語 Speaking 4単位

中級英語Presentation 4単位

中級英語 Listening 4単位

中級英語 Reading 4単位

中級英語 Writing 4単位

中級英語 Pronunciation 2単位

中級英語 TOEIC 4単位

中級英語 TOEFL 4単位

中級英語Global Topics I 2単位

中級英語Global Topics II 2単位

中級英語Life Topics I 2単位

中級英語Life Topics II 2単位

中級英語 Career English I 2単位

中級英語 Career English II 2単位

上級英語 TOEIC 4単位

上級英語Global Topics I 2単位

上級英語Global Topics II 2単位

上級英語Life Topics I 2単位

上級英語Life Topics II 2単位

上級英語 Career English I 2単位

上級英語 Career English II 2単位

海外語学講座 I 4単位

English Regions I 2単位

English Regions II 2単位

English Regions III 2単位

English Regions IV 2単位

ダブリンシティ大学成績読み替え基準

甲南大学の基準点

DCUの評価

70-100%= Excellent	90
60-69%= Good	76
50-59%= Satisfactory	70
40-49%= In need of improvement	63

⑪ ウィンチェスター大学

ウィンチェスター大学のCertificate in English for International Students（以下CEIS）は、留学生がウィンチェスター大学の正課科目を受講する以前に、または正課科目受講と関係なく英語力の向上を目的として、受講する12週間（ Semester 1）または28週間（ Semester 2）のプログラムである。

プログラムの概要

○ Semester 1（S1）の履修要件は最低IELTS3.5、 Semester 2（S2）の履修要件は最低IELTS4.0

○ S1, S2ともに以下の3つの必修科目がある。

1) English for Study (S1:7時間/週×12週=84時間 S2:28週196時間) アカデミック英語、レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの方法などを学習する

2) Oral Practice Conversation and Pronunciation (S1:3.5時間/週×12週=42時間、S2:28週 98時間) 英語のスピーキングと発音などを学習する

3) Functional English (S1:3.5時間/週×12週=42時間、S2:28週 98時間) ディベートの英語、賛成・反対の表現など英語の機能に焦点をあてて学習する

○ 必修科目の他に以下の3つ科目から1科目を選択（時間数はすべてS1:3.5時間/週×12週=42時間、S2:28週 98時間）

4-1) Learning English through studying British Culture : イギリス文化を学習

4-2) Learning English through studying English Literature : 英文学を学習

4-3) Learning English through studying Business : ビジネス英語を学習

甲南大学の読み替え可能科目

Semester 1 : 210時間 中級英語、海外語学講座、English Regionsから14単位

Semester 2 : 490時間 上級英語、中級英語、海外語学講座、English Regionsから32単位

中級英語 Speaking 4単位

中級英語 Career English II 2単位

中級英語 Presentation 4単位

上級英語 TOEIC 4単位

中級英語 Listening 4単位

上級英語 Global Topics I 2単位

中級英語 Reading 4単位

上級英語 Global Topics II 2単位

中級英語 Writing 4単位

上級英語 Life Topics I 2単位

中級英語 Pronunciation 2単位

上級英語 Life Topics II 2単位

中級英語 TOEIC 4単位

上級英語 Career English I 2単位

中級英語 TOEFL 4単位

上級英語 Career English II 2単位

中級英語 Global Topics I 2単位

海外語学講座 I 4単位

中級英語 Global Topics II 2単位

English Regions I 2単位

中級英語 Life Topics I 2単位

English Regions II 2単位

中級英語 Life Topics II 2単位

English Regions III 2単位

中級英語 Career English I 2単位

English Regions IV 2単位

ウィンチェスター大学成績読み替え基準

CEIS 4 科目の平均点を甲南大学全学共通教育センターの成績に読み替える。

ウィンチェスター大学の合格最低ラインは40点に対し甲南大学の合格最低ラインは60点
 ウィンチェスターの合格ゾーンは61段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは41段階に分かれ
 る。 ウィンチェスターで取得した成績を x 点（または%）とすると $(x - 40) \times 41/61 + 60 =$ 甲南の点 $\doteq (x - 40) \times 4/6 + 60 =$ 甲南の点 $\doteq (x - 40) \times 2/3 + 60 =$ 甲南の点（端
 数は小数点第一位を四捨五入）

	Win (点)	甲南 (点)
1	40	60
2	41	60
3	42	61
4	43	62
5	44	63
6	45	63
7	46	64
8	47	65
9	48	66
10	49	66
11	50	67
12	51	67
13	52	68
14	53	69
15	54	69

	Win (点)	甲南 (点)
16	55	70
17	56	71
18	57	71
19	58	72
20	59	73
21	60	73
22	61	74
23	62	75
24	63	75
25	64	76
26	65	77
27	66	77
28	67	78
29	68	79
30	69	79

	Win (点)	甲南 (点)
31	70	80
32	71	81
33	72	81
34	73	82
35	74	83
36	75	83
37	76	84
38	77	85
39	78	85
40	79	86
41	80	87
42	81	87
43	82	88
44	83	89
45	84	89

	Win (点)	甲南 (点)
46	85	90
47	86	91
48	87	91
49	88	92
50	89	93
51	90	93
52	91	94
53	92	95
54	93	95
55	94	96
56	95	97
57	96	97
58	97	98
59	98	99
60	99	99
61	100	100

⑫イーデス・コーワン大学

改定 令和 5 年 12 月 5 日

基本方針

オーストラリアにあるイーデス・コーワン (Edith Cowan) 大学の Academic English Program (AEP) はイーデス・コーワン大学に進学する学生の準備コースで、学生はプログラム開始時に受けるテストにより、①General English Beginner, ②General English Levels 1 and 2, ③Academic English Levels 1and 2, ④Academic English Level 3, ⑤Academic English Level 4, ⑥Academic English Level 5, ⑦Academic English Level 6 に分けられる。

本学での単位換算の際は、上記①②に関しては単位換算の対象としない。③は中級英語、④以上は上級英語に読み替えられるが、本学で中級英語科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である。また、English Regions I, II, III, IV への読み替えも可能である。

プログラムの内容・時間数・単位について

AEP では、大学進学に必要な、論文・レポートを書くためのライティング、アカデミックな内容のリーディング、ディスカッションやプレゼンテーションができるレベルのリスニング、スピーキングのスキルを身につけることを目標にしている 10 週間のコースである。AEP は、週 20 時間開講されていて、総時間数は 200 時間となる。本学では 1 単位 15 時間を基本に考えているので、計算上 13 単位まで読み替えることができるが、実質 12 単位まで読み替えができる。

成績・単位の読み替えについて

AEP をパスするには、65%以上の成績が必要である。従って、全学共通教育センターでは 65%未満の成績の場合、単位の読み替えは行わない。当センターではイーデス・コーワン大学の成績 (素点) をそのまま読み替える。

例：イーデス・コーワン大学成績 82 点→甲南大学成績 82 点

⑬ ウーロンゴン大学

制定 2026 年 2 月 24 日

【奨励留学】 ウーロンゴン大学 (University of Wollongong) の UOW College における General English コース科目および Academic Purposes コース科目の読み替えについて

1. コース概要

General English コース (科目名 English Studies)

日常生活や仕事等に必要な英語力を、個人のペースで伸ばすことができ、4 技能の習得に重点をおいた 5 つのレベルがある。コミュニケーションを重視した双方向型の授業があり、週 20 時間で 6 週間の授業が行われる。

Academic Purposes コース (科目名 Academic Skills)

大学進学に備えてアカデミックな言語スキルの習得をめざし、中級レベルの 3 つのモジュールで構成されている。授業は時事問題をテーマに設計されており、議論や批判的思考を促進する。週 20 時間で 6 週間の授業が行われる。

2. 読み替え基準

General English コース (科目名 English Studies)

English Studies 1 ~ English Studies 4 は甲南大学の中級英語レベルに相当し、English Studies 5 は上級英語レベルに相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する。週 20 時間 6 週間で合計 120 時間という時間数は、1 単位 15 時間で換算すると甲南大学の外国語科目 8 単位分に読み替えができる。

English Studies 1 ~ English Studies 4 : 中級英語科目、English Regions I~IV から 8 単位まで

English Studies 5 : 上級英語科目、English Regions I~IV から 8 単位まで

English Studies の評価は 5 段階で評価され、甲南大学では以下の評価に読み替える。

Wollongong Class [↔]	Grading Scale [↔]	甲南大学 [↔]
ES 5 [↔]	A 80 [↔]	90 [↔]
ES 4 [↔]	B+ 75 [↔]	80 [↔]
ES 3 [↔]	B 70 [↔]	75 [↔]
ES 2 [↔]	B- 65 [↔]	70 [↔]
ES 1 [↔]	C+ 60 [↔]	65 [↔]

Academic Purposes コース (科目名 Academic Skills)

Academic Skills は甲南大学の上級英語レベルに相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する。週 20 時間 6 週間で合計 120 時間という時間数は、1 単位 15 時間で換算すると甲南大学の外国語科目 8 単位分に読み替えができる。ウーロンゴンの Academic Skills の評価はパーセンテージで表示されるので、60%以上の場合、甲南大学ではそのまま評点に読み替える。(例 95%→95 点) ただし 50%台の場合は甲南大学の 60 点、49%以下は甲南大学の 55 点とする。

文学部英語英米文学科の読み替え基準

文学部英語英米文学科の専門科目への単位換算について

以下に参考として、英語圏へ留学して取得した単位の文学部英語英米文学科の専門科目への単位換算のおおまかな方針を挙げる。詳細や細則については学科主任に問い合わせること。また英語圏以外の留学の場合も基本的に以下に準ずるが詳細は学科主任に問い合わせること。

I. 奨励留学の場合

奨励留学で取得した語学科目（ESL 科目）の単位は、その科目の総授業時間数が 22.5 時間を超えるごとに以下のいずれかの 1 科目と単位換算が可能である。

- ・基礎演習 IIa, IIb 注1
- ・イングリッシュフォーラム Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb 注2, 3
- ・英作文 Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb 注2, 4
- ・ワークショップ Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb
- ・ポキャブラリービルディング I, II
- ・English Studies I-VIII

※注1：基礎演習への単位換算は英語英米文学科所属学生に限る。基礎演習への単位換算は半期留学の場合は最大1単位まで、半期を超える留学の場合は最大2単位まで。不可または欠席評価がついた基礎演習は留学先の単位で換算することはできない（再履修が必要）。

※注2：英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に英作文 IIIa,b, イングリッシュフォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注3：「イングリッシュフォーラム」については、「Speaking」系の授業からの換算が望ましい。総合演習的な要素があれば「Reading」「Writing」「Listening」などから換算できる。

※注4：「英作文」については、「Writing」系の授業から優先して換算をすること。また

「Grammar」系とも換算できる。Writing の要素があれば「Reading」からの換算を認める場合もある。なお、「英作文」は「Spoken English」「Speaking」「Listening」といったスピーキングやリスニング系の授業からは換算できない。

※奨励留学で語学科目以外を単位取得した場合、内容が合致すると学科が認めれば、上記または上記以外の専門科目に読み替え可能である（総時間数 22.5 時間ごとに 1 科目）。ただし、Tutoring 科目、写真・絵画などの実技科目は原則換算が認められない。

※なお、甲南大学において科目名が「中級～」「上級～」で始まる科目は言文センターの科目なので、これら科目については言文センターのガイドラインを参照すること。

II. 交換留学および語学プラス交換留学の場合

1. 交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目（ESL 科目）の単位換算については、換算時間数・科目ともに上記「I. 奨励留学の場合」に準ずる。
2. 交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目 1 科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5：「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6：「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする（下記例を参照）。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュフォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7：英語学科目（英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究）への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。

作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

例： 授業時間数 45 時間の専門科目→甲南英語英米文学科の 2 科目への読み替え可能

ex. 1) 「英作文 IIa」(1 単位) と 「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 2 単位

ex. 2) 「英語のレキシコン」(2 単位) と 「英語の獲得と理解」(2 単位) = 2 科目 4 単位

ex. 3) 「English Studies I」(2 単位) と 「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 3 単位

英語英米文学科における単位換算にともなう評価方法

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※以下の評価方法は予告なく変更されることがある。変更があった場合、単位換算願いの審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

1) リーズ大学およびマードック大学の奨励・交換・語学プラス交換

リーズ素点	甲南大学換算点
100	100
97~99	99
94~96	98
91~93	97
88~90	96
85~87	95
82~84	94
79~81	93
76~78	92
73~75	91
70~72	90
69~40	素点に 20 を加算
39 以下	単位換算を認めない

2) Queensland 大学の奨励は、素点 x 1.15

★小数点以下端数は切り捨てとする

3) UBC VEEP (Vancouver English Experience Program)やオンライン留学プログラムなど、EAP 以外の単位換算は以下の通りとする

Excellent	90
Very Good	80
Good	70
Satisfactory	60
Unsatisfactory	単位換算を認めない

UBC EAP (English for Academic Purpose)コースの単位換算は以下の通りとする

Level 400 以下の場合	UBC 素点=甲南大学換算点
Level 500 以上の場合	UBC 素点×1.1=甲南大学換算点

4) ヨーク大学

- ・成績は、数値（%など）で出ている成績の平均点とする（小数点以下切り捨て）。
- ・実留学におけるレベル AP1, AP2 は、単位換算の対象としない。オンライン留学においては AP1, AP2 および AP 外のプログラムも単位換算の対象とする。
- ・レベル AP5～AP9 は、ヨーク大学の素点 $\times 1.1$ とし小数点以下を切り捨てる。それ以外はヨーク大学の素点をそのまま甲南大学の成績として読み替える。
- ・3週間オンライン・プログラムの時間数について、Community Leaders（CL/現地学生）との交流会¹・オリエンテーション・修了式の時間は（出席することを前提として）プログラムの時間数としてカウントする。

5) リーワードコミュニティカレッジ

各科目の%をそのまま読み替える（NP の場合でも 60%以上であれば読み替え可能）。

6) その他の交換・奨励留学・オンライン留学で得た成績は、もとの素点どおり甲南大学の成績となる。Letter grade（ABCD 評価）の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60（+/- はノーカウント）とする。素点と letter grade（ABCD 評価）が併記されている場合は原則として letter grade（ABCD 評価）を採用する。また、「S」や「Path」といった Path/Fail 型の合格の成績は一律 70 点に換算する。

7) 2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

8) 換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

マネジメント創造学部の読み替え基準

マネジメント創造学部における単位換算について

2025年11月19日教授会承認内容含む

2 単位科目については授業時間数が 30 時間、3 単位科目については 45 時間を超えるごとに科目下表の 1 科目に単位換算可能である。

奨励留学(語学プラス交換留学の語学部分含む)については、留学先で単位取得した授業内容と、マネジメント創造学部のカリキュラムマップおよび内容(キーワード)を確認の上、申請を行う。

奨励留学における換算できる上限単位数は、20 単位とする。

	換算科目 < >は2020年度以前入学生科目 【 】は2023年度以前入学生科目 ()は2026年度以降入学生科目	単位数 ()は2026年度以降入学	単位換算可能科目		授業内容に含まれるキーワード
			英語科目	専門教育科目	
外国語科目	Media Studies	2	○	○	「メディア文化の歴史」、「メディア分析」、「映画」等
	English for Business Contexts <旧ビジネススキルII>	2	○	○	「TOEIC」、「ビジネスコミュニケーション」、「コミュニケーションスキル」等
	Studies in Literacy	2	○	○	「イギリス文学」、「アメリカ文学」、「表現法」、「思想」、「詩」、「歌」等
	Cross-Disciplinary Studies	2	○	○	海外の「文化」、「経済」、「歴史」、「社会」、「政治」を2つ以上含むこと
	English as a Second Language I	2	○	○	単位換算科目
	English as a Second Language II	2	○	○	
	English as a Second Language III	2	○	○	
リベラル教育科目	[Liberal Arts Subjects I]	3		○	単位換算科目
	[Liberal Arts Subjects II]	3		○	
	[Liberal Arts Subjects III]	3		○	
実践創造科目	Academic Subjects I	3(2)		○	単位換算科目
	Academic Subjects II	3(2)		○	
	Academic Subjects III	3(2)		○	
	Academic Subjects IV	3(2)		○	
	Academic Subjects V	3		○	
	Academic Subjects VI	3		○	
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English <旧教養実践II>	2	○	○	「グローバリゼーション」、「社会人類学」、「異文化理解」、「クリティカル・シンキング」等
	Regional Studies	2	○	○	海外の「文化」、「経済」、「歴史」、「言語」、「社会」、「芸術」、「ファッション」、「文明」、「経済」、「貿易」、「商業」、「環境問題」、「映画と音楽」、「政府と政治」、「多文化主義」、「国際関係」等
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2	○	○	「異文化理解」、「言語文化」、「コミュニケーション」、「フランス語」、「スペイン語」等
留学特設科目	(外国留学科目 I)	(2)	○	○	単位換算科目
	(外国留学科目 II)	(2)	○	○	
	(外国留学科目 III)	(3)	○	○	
	(外国留学科目 IV)	(3)	○	○	

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

【成績評価について】

奨励留学においては、あらかじめ設定された各留学先大学の評価基準に基づくものとする。

交換留学、認定校留学においては、審議の上決定する。